

県民のくらしを守る治山事業

山地災害ガイドブック

身近な山をしっかりと地域全体で理解しましょう



平成16年度台風23号災害 池田町 半在家地区

長野県

主な山地災害の種類

いろいろな山地災害を紹介します。

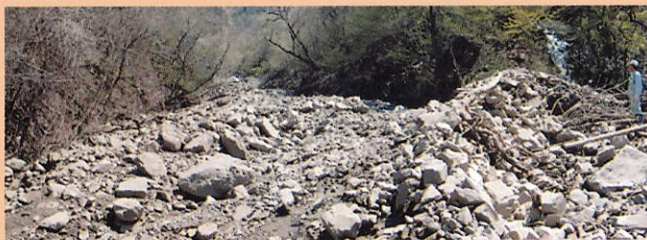
最近では、地域全体にわたる大災害の発生は減少しているものの、異常気象による局地的な集中豪雨の被害が多く発生しています。今まで山地災害が少ない地区でも、想定できない降雨による被害が発生するおそれがあります。「うちは昔から大丈夫！」はとてもあぶない考え方です。その他に、山火事、雪、落石による災害もあります。

土石流とは？

大雨により、多量の水・土・石が一気に川を流れる現象です。膨大なエネルギーにより、道路や人家を一瞬で破壊します。数メートルの巨石も簡単に流されます。



大町市美麻 川下地区



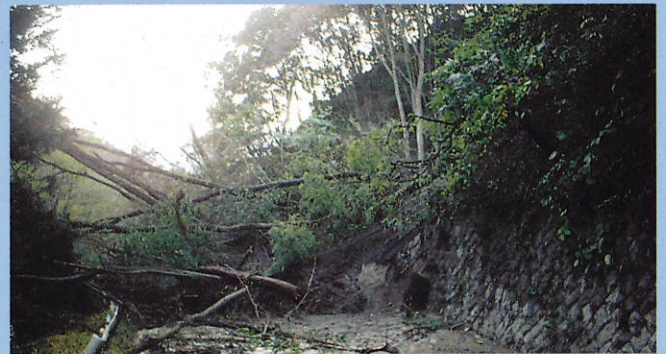
木曾郡上松町 本沢地区

山くずれとは？

大雨や融雪により、山の斜面が崩れ落ちる現象です。直下に人家などがある場合は、大きな被害が発生します。



安曇野市明科 矢越地区



安曇野市明科 大解日影地区

地すべりとは？

斜面が厚み(数mから数十m)をもって、一体的に移動する現象です。動く速さは様々で、緩やかな斜面でも発生します。一旦動き出すと、止まるまでに長い期間を必要とします。

発生は大雨や融雪が引きがねとなる場合が多いのですが、原因は様々です。



長野市鬼無里 奥裾花地区



長野市七久保地区

山地災害から大切なものを 守るために

普段からできる 防災対策

- 家の周りの施設をチェックしましょう。
 - ・生活排水のパイプや用水路がしっかりしている。
(パイプの破損や用水路の継目がはずれているなど)
 - ・横の沢や裏山が荒れていないか確認しましょう。
 - ・周囲の道路の排水路がつまっていないか確認しましょう。
 - ・大雨の時は、山側の部屋で寝ないようにしましょう。
 - ・裏山の森林の手入れをして、健全な状態に保ちましょう。
- 市町村の防災マップを調べましょう。
 - ・災害の起こりやすい場所が示されています。
 - ・避難場所が示されています。
- 防災訓練に参加しましょう。

家を建てるときの 注意

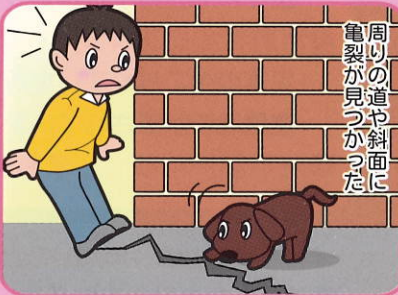
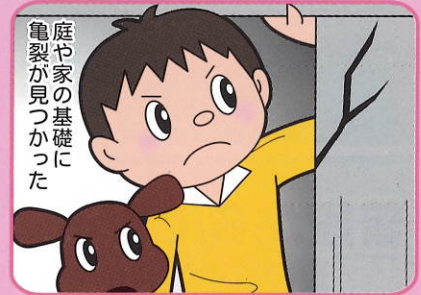
- できるかぎり山を削らないようにしましょう。
- 土石流は直進しますので、沢の真下は避けましょう。
- 湧水が多くある場所は、崩れやすい。
- 斜面ぎりぎりに家を建てない。
- 樋からの雨水を斜面に流さない。
- 建てる部分の土地だけでなく、周囲の状況も観察しましょう。
- 担当の建築士や近所のおとしよりに災害の話聞きましょう。



山地災害に対して 警戒が必要な場合は

これは危険かもしれない!

注意が必要な現象は



避難が
必要か?

緊急度の高い
危険な現象は



避難時の注意

- 家族全員で避難場所を知っておきましょう。
- どの道を使って避難するか決めておきましょう。
… 沢沿いの道や山道を避け、遠回りでも広い道を
- お隣の一人暮らしのお年寄りにも注意を。
- 土石流や山崩れは瞬間的に発生しますので、早めに決断を。